



SAN デバイス、リリース 12.1.3 の
追加

目次

新機能と更新情報.....	1
Devices.....	2
ラック	3
インベントリ	3
インベントリ - ホスト エンクロージャ	3
インベントリ : ストレージ エンクロージャ.....	5
パフォーマンス	9
パフォーマンス - ホスト エンクロージャ	9
パフォーマンス - ストレージ エンクロージャ	9
エンクロージャメンバー	10
著作権	11

新機能と更新情報

次の表は、この最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

リリース バージョン	特長	説明
NDFC リリース 12.1.3	再編成されたコンテンツ	このドキュメントの内容は、『Cisco NDFC-Fabric Controller Configuration Guide』または『Cisco NDFC-SAN Controller Configuration Guide』で提供されたものです。 リリース 12.1.3 以降、このコンテンツはこのドキュメントでのみ提供され、これらのドキュメントでは提供されなくなりました。

Devices

[SAN]>[エンドデバイス (End Devices)]>[デバイス (Devices)] タブを選択して、ホストおよびストレージ デバイスのリストを表示します。次の表では、[SAN]>[エンドデバイス (End Devices)]>[デバイス (Devices)] に表示されるフィールドについて説明します。

[最終日の表示 (Show last day)] メニュー ドロップダウンリストを使用して、日、週、月、および年でビューをフィルタ処理します。[ホスト ポートの表示 (Show Host Ports)] メニューのド

ラップアウトシ リストを使用して、ホスト ポートと説明	レイジ ポートでビューをフィルタ処理しま
ファブリック	ファブリック名を指定します。ファブリック名をクリックすると、ページの右側にファブリックのステータスが表示されます。ペインの右上にある [起動 (Launch)] アイコンをクリックして、ファブリックの概要を表示します。[ファブリックの概要 (Fabric Overview)] ウィンドウの詳細については、「」を参照してください。
エンクロージャ名	エンクロージャ名を指定します。
デバイス エイリアス	デバイスエイリアスを指定します。[デバイスエイリアス (Device Alias)] 列のグラフアイコンをクリックして、選択したタイムラインに従ってそのデバイスのトラフィックのグラフを表示します。[日 (Day)]、[週 (Week)]、[月 (Month)]、および [年 (Year)] オプションを使用してデータをフィルタ処理できます。
FCID	関連する FCID を指定します。
スイッチインターフェイス	スイッチ インターフェイスを指定します。
Rx/Tx	
平均	受信または送信の平均速度を指定します。
平均 %	受信または送信速度の平均パーセンテージを指定します。
ピーク	受信または送信速度のピーク使用率を指定します。
ピーク %	受信または送信速度のピーク使用率パーセンテージを指定します。
エラー/破棄	入力平均
着信エラーまたは破棄の平均を指定しました。	出力平均

ラック

[SAN]>[エンドデバイス (End Devices)]>[エンクロージャ (Enclosures)] タブを選択して、ホストとストレージエンクロージャを表示します。

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller は、ファブリックの可視性をサーバーまで拡張し、ネットワークに接続されているエンドデバイス、SAN ストレージエンクロージャ、およびストレージシステムを検出および検索できるようにします。

エンクロージャの詳細を表示するには、表内のエンクロージャ名をクリックします。

インベントリ

[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [インベントリ (Inventory)] > [ホストエンクロージャ (Host Enclosures)] タブを選択して、ホストおよびストレージインベントリ エンクロージャを表示します。

インベントリ - ホスト エンクロージャ

次の表では、[SAN]>[エンドデバイス (End Devices)]>[エンクロージャ (Enclosures)]>[インベントリ (Inventory)]>[ホストエンクロージャ (Host Enclosures)] に表示されるフィールドについて説明します。

フィールド	説明
エンクロージャ	エンクロージャ 名を指定します。詳細については、エンクロージャ名をクリック します。
OS	OS の詳細を指定します。
[IPアドレス (IP Address)]	スイッチの IP アドレスを指定します。
WWN	World Wide Names (WWN) の数を指定します。

次の表では、[SAN]>[エンドデバイス]>[エンクロージャ]>[インベントリ]>[ホスト エンクロージャ] に表示される [アクション (Actions)] メニュー ドロップダウン リストのアクション項目について説明します。

アクション項目	説明
編集 (Edit)	テーブルからエンクロージャを選択し、 [編集 (Edit)] をクリックして、エンクロージャ情報を更新します。
ストレージエンクロージャに変更	テーブルからエンクロージャを選択し、 [ストレージ エンクロージャに変更 (Change to Storage Enclosure)] を選択して、選択したエンクロージャをストレージ エンクロージャに変更します。
インポート	エンクロージャ データをインポートできます。

エクスポート	インベントリ内のホストおよびストレージ エンクロージャ データをローカル ディレクトリに .txt ファイル形式でエクスポートできます。
--------	---

インベントリ エンクロージャ データのインポートまたはエクスポート

リリース 12.1.2e 以降では、エンクロージャデータを .txt ファイルにインポートおよびエクスポートできます。この機能を使用すると、エクスポートしたファイルを編集し、データを NDFC にインポートできます。[すべて (All)] または [ホスト エンクロージャのみ (All Host Enclosures)] データをエクスポートするか、[ホスト エンクロージャのみ (Only Host Enclosures)] データをエクスポートすることを選択できます。エクスポート時に、1 つのファブリックまたはすべてのファブリックのデータを選択することもできます。

選択したインベントリ データをエクスポートするには、次の手順を実行します。

1. [ホスト エンクロージャ (Host Enclosures)] タブまたは [ストレージ エンクロージャ (Storage Enclosures)] タブのいずれかで、[アクション (Actions)] ドロップダウンリストから [エクスポート (Export)] を選択します。
2. データをエクスポートするエンクロージャを選択します。[すべて (All)] または [ホスト エンクロージャのみ (Only Host Enclosures)] または [ストレージ エンクロージャのみ (Only Storage Enclosures)] を選択できます。
3. [エクスポートされたファイル名 (Exported File Name)] フィールドに、エクスポートするファイルの名前を入力します。



エクスポートファイルは、.txt 形式のみです。

4. [ファブリック スコープ (Fabric scope)] ドロップダウン リストから、[すべてのファブリック (All Fabrics)] またはエンクロージャ データをエクスポートする必要がある特定のファブリックを選択します。
5. [エクスポート (Export)] をクリックして、エンクロージャ データをダウンロードします。

エクスポートしたファイルをローカルディレクトリに保存します。

選択したインベントリ データをエクスポートするには、次の手順を実行します。

1. [ホスト エンクロージャ (Host Enclosures)] タブまたは [ストレージ エンクロージャ (Storage Enclosures)] タブのいずれかで、[アクション (Actions)] ドロップダウンリストから [インポート (Import)] を選択します。
2. ローカルディレクトリからデータ ファイルをアップロードします。ファイルをドラッグアンドドロップするか、参照してデータ ファイルをアップロードできます。



.txt ファイル形式でのみデータをインポートできます。

アップロードしたファイルが [エンクロージャのインポート (Import Enclosures)] エリアに表示されます。

3. [OK] をクリックして、エンクロージャ データをインポートします。[キャンセル (Cancel)] をクリックして破棄します。

インベントリ : ストレージ エンクロージャ

次の表では、[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [インベントリ (Inventory)] > [ストレージエンクロージャ (Storage Enclosures)] に表示されるフィールドについて説明します。

フィールド	説明
エンクロージャ	エンクロージャ 名を指定します。詳細については、エンクロージャ名をクリック します。
[IPアドレス (IP Address)]	スイッチの IP アドレスを指定します。
WWN	World Wide Names (WWN) の数を指定します。

次の表では、[アクション (Actions)] メニューのドロップダウンリストにある、[SAN]>[エンドデバイス (End Devices)]>[エンクロージャ (Enclosures)]>[インベントリ (Inventory)]>[ストレージエンクロージャ (Storage Enclosures)] を選択します。

アクション項目	説明
編集 (Edit)	テーブルからエンクロージャを選択し、 [編集 (Edit)] を選択して、エンクロージャ情報を更新します。
ホストエンクロージャに変更	テーブルからエンクロージャを選択し、 [ホスト エンクロージャに変更 (Change to Host Enclosure)] を選択して、選択したエンクロージャをホスト エンクロージャに変更します。
インポート	エンクロージャ データをインポートできます。
エクスポート	インベントリ内のホストおよびストレージ エンクロージャ データをローカル ディレクトリに .txt ファイル形式でエクスポートできます。

インベントリ エンクロージャ データのインポートまたはエクスポート

リリース 12.1.2e 以降では、エンクロージャデータを .txt ファイルにインポートおよびエクスポートできます。この機能を使用すると、エクスポートしたファイルを編集し、データを NDFC にインポートできます。**[すべて (All)]** または **[ホスト エンクロージャのみ (All Host Enclosures)]** データをエクスポートするか、**[ストレージエンクロージャのみ (Storage Enclosures)]** データをエクスポートするかを選択できます。エクスポート時に、1 つのファブリックまたはすべてのファブリックのデータを選択することもできます。

選択したインベントリ データをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- [ホスト エンクロージャ (Host Enclosures)]** タブまたは **[ストレージエンクロージャ (Storage Enclosures)]** タブのいずれかで、[アクション (Actions)] ドロップダウンリストから **[エクスポート (Export)]** を選択します。
- データをエクスポートするエンクロージャを選択します。**[すべて (All)]** または **[ホスト エンクロージャのみ (Only Host Enclosures)]** または **[ストレージエンクロージャのみ (Only Storage Enclosures)]** を選択できます。
- [エクスポートされたファイル名 (Exported File Name)] フィールドに、エクスポートするファイルの名前を入力します。



エクスポートファイルは、**.txt** 形式のみです。

- [ファブリック スコープ (Fabric scope)]** ドロップダウン リストから、**[すべてのファブリック (All Fabrics)]** またはエンクロージャ データをエクスポートする必要がある特定のファブリックを選択します。
- [エクスポート (Export)]** をクリックして、エンクロージャ データをダウンロードします。

エクスポートしたファイルをローカルディレクトリに保存します。

選択したインベントリ データをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- [ホスト エンクロージャ (Host Enclosures)]** タブまたは **[ストレージエンクロージャ**

(Storage Enclosures)] タブのいずれかで、[アクション (Actions)] ドロップダウンリストから

[インポート (Import)] を選択します。

2. ローカルディレクトリからデータ ファイルをアップロードします。ファイルをドラッグ アンド ドロップするか、参照してデータ ファイルをアップロードできます。



.txtファイル形式でのみデータをインポートできます。

アップロードしたファイルが [エンクロージャのインポート (Import Enclosures)] エリアに表示されます。

3. [OK] をクリックして、エンクロージャ データをインポートします。[キャンセル (Cancel)] をクリックして破棄します。

パフォーマンス

[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [パフォーマンス (Performance)] > [ホストエンクロージャ (Host Enclosures)] タブを選択して、ホストおよびストレージ パフォーマンス エンクロージャを表示します。

パフォーマンス - ホスト エンクロージャ

次の表では、[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [パフォーマンス (Performance)] > [ホストエンクロージャ (Host Enclosures)] に表示されるフィールドについて説明します。[最終日の表示 (Show last day)] メニュー ドロップダウンリストを使用して、日、週、月、および年でビューをフィルタ処理します。

フィールド	説明
エンクロージャ名	エンクロージャ名を指定します。エンクロージャ名をクリックして、詳細を表示します。チャートアイコンをクリックして、選択したタイムラインに基づくそのデバイスのトラフィックのグラフを表示します。[日 (Day)]、[週 (Week)]、[月 (Month)]、および [年 (Year)] オプションを使用してデータをフィルタ処理できます。
受信/送信/エラー/破棄	
平均	受信、送信、エラーまたは破棄の平均速度を指定します。
ピーク	受信、送信、エラーまたは破棄のピーク使用率を指定します。
Rx + Tx	受信速度と送信速度の合計を指定します。
最終更新日	最後に更新された日時を示します。

パフォーマンス - ストレージ エンクロージャ

次の表では、[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [インベントリ (Inventory)] > [ストレージエンクロージャ (Storage Enclosures)] に表示されるフィールドについて説明します。

フィールド	説明
エンクロージャ名	エンクロージャ名を指定します。

受信/送信/エラー/破棄	
平均	受信、送信、エラーまたは破棄の平均速度を指定します。
ピーク	受信、送信、エラーまたは破棄のピーク使用率を指定します。
最終更新日	最後に更新された日時を示します。

[最終日の表示 (Show last day)] メニュー ドロップダウン リストを使用して、日、週、月、および年でビューをフィルタ処理します。

エンクロージャメンバー

次の表では、**[SAN] > [エンドデバイス (End Devices)] > [エンクロージャ (Enclosures)] > [パフォーマンス (Performance)]** に表示されるフィールドについて説明します。エンクロージャメンバーは、ホストおよびストレージのパフォーマンスエンクロージャについて表示できます。**[最終日の表示 (Show last day)]** メニュー ドロップダウンリストを使用して、日、週、月、および年でビューをフィルタ処理します。

フィールド	説明
ファブリック	ファブリック名を指定します。名前をクリックすると、ページの右側にファブリックの状態に関する情報が表示されます。
デバイス	デバイス名を指定します。
スピード	デバイスの速度を指定します。
Rx/Tx	
平均	受信または送信の平均速度を指定します。
平均 %	受信または送信速度の平均パーセンテージを指定します。
ピーク	受信または送信速度のピーク使用率を指定します。
ピーク %	受信または送信速度のピーク使用率パーセンテージを指定します。
エラー/破棄	
平均	平均エラーまたは破棄速度を指定します。
ピーク	エラーまたは破棄速度のピーク使用率を指定します。
最終更新日	最後に更新された日時を示します。

著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

シスコおよびシスコのロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、<http://www.cisco.com/go/trademarks> を参照してください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.